

連携中枢都市圏制度

みなとオアシス三原

# 講演会

参加費  
無料

申込先着  
70名

三原は「タコのまち三原」としてテレビなどの報道で全国的に認知度が上がっていますが、瀬戸内のたこの漁獲量は年々減少し危機を迎えています。このたび三原市漁業協同組合に昔から現在までの漁の歴史をお伺いし、将来の瀬戸内漁業の展望についてお話ししていただきます。あわせて広島県の水質検査による瀬戸内海の水質の変化について専門の方からお話を伺い、三原なこと持続可能な漁業のあり方について理解を深めます。



## 第1部 三原たこの真実

三原市漁業協同組合 代表理事組合長  
濱松 照行さん



## 第2部 瀬戸内海の海洋環境について

広島県立総合技術研究所 水産海洋技術センター  
次長兼技術支援部長

相田 聡さん

- (1)開会のあいさつ
- (2)三原の漁業の歴史について  
三原市漁業協同組合  
代表理事組合長  
濱松 照行さん
- (3)瀬戸内海の海洋環境について  
広島県立総合技術研究所  
水産海洋技術センター  
次長兼技術支援部長  
相田 聡さん
- (4)三原の漁業・たこ漁について
- (5)みんなで味わおう「タコ飯」
- (6)閉会のあいさつ

平成30年

とき

3月3日(土) 10:00  
12:00

ところ

三原市漁業協同組合 会館2階  
(三原市古浜1丁目11-1) P有 ※数に限りがあります

申込先

みなとオアシス三原運営委員会  
TEL&FAX (0848) 63-5575  
mail\_mihara@totto.info

申込期限 2月28日まで

